

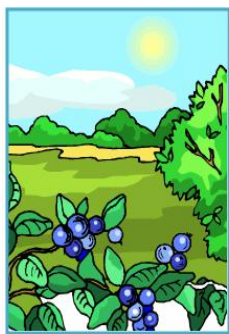
伴 琢也 准教授

研究概要

ブルーベリーの本邦への導入は1960年代であり、他の主要な果樹と比較して栽培の歴史は浅い。そのため、樹体の成長や果実の成熟生理等には未だ不明な点が多く、栽培技術も十分に確立されていない。本研究室では我が国独自のブルーベリーの経済栽培技術の確立を目的に、以下のテーマについて研究を行っている。

主要研究テーマ

1. 果実の成熟生理現象の解明
2. 根系発達特性の解明
3. 果実の長期保蔵技術の開発
4. 効率的な挿し木繁殖技術の開発



樹体・果実の
成長特性の解明



持続的な経済栽培を可能とする
管理技術の開発



おいしく食べて
健康に！！

**国内自給率の向上を可能とするブルーベリーの
生産システムの構築とその実証栽培**